

米子工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	国語Ⅲ	
科目基礎情報							
科目番号	0043		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	電気情報工学科		対象学年		3		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	「現代文A」(東京書籍)						
担当教員	藤本 晃嗣,渡邊 健,羽原 卓也						
到達目標							
1. 日本語の語彙・文法を踏まえながら、広くわが国の言語文化に関心を深めることができる。 2. 他者の意見を客観的に理解したり、根拠に基づいて論理的に思考したりすることができる。 3. 相手や状況に応じて、効果的かつ説得的に自分の意見を表現することができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	日本語の語彙・文法が正しく身につけており、わが国の言語文化にも深い関心を持っている。		日本語の語彙・文法が概ね身につけており、わが国の言語文化にも関心を持っている。		日本語の語彙・文法が正しく身につけておらず、わが国の言語文化に対する関心に乏しい。		
評価項目2	他者の意見を的確に理解することができ、確かな根拠に基づいて論理的な思考をすることができている。		他者の意見を客観的に理解したり、根拠に基づいて論理的に思考したりすることが概ねできている。		他者の意見を客観的に理解したり、根拠に基づいて論理的に思考したりする力が不足している。		
評価項目3	相手や状況を的確に把握した上で、効果的かつ説得的に自分の意見を表現することができている。		相手や状況に応じて、効果的かつ説得的に自分の意見を表現することが概ねできている。		相手や状況に応じて、効果的かつ説得的に自分の意見を表現する力が不足している。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 E							
教育方法等							
概要	この授業は、本校の教育理念に基づく「養成すべき人材像」の中の「豊かな感性と 高い倫理観に裏打ちされた幅広い教養を持つ人材」を養成するとともに、「学習・教育目標」の中の「社会とかかわるためのコミュニケーション力」を身に付けることを目指す。						
授業の進め方・方法	・国語辞典(電子辞書可)、配布する文法・表現等に関する資料を持参すること。 ・授業では教科書以外にも、適宜プリント教材等を用いる。また、有名な文学作品の朗読を行ったりもする。						
注意点	・質問のある場合は、休憩時間や放課後に随時受け付ける。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☒ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス		漢字や語彙・国語常識を身に付け、文章の読み書きや表現の能力を高めるという学習の目標を理解する。		
		2週	随想「さくらさくらさくら」		本文の構成を的確にとらえて段落分けし、それぞれの話題を整理する。		
		3週	随想「さくらさくらさくら」		本文に取り上げられた和歌・短歌について、それぞれ歌の内容と詠まれた心情を考える。		
		4週	随想「さくらさくらさくら」		「桜」に対する日本人独特の感覚と筆者の考えについてまとめることができる。		
		5週	小説(1)「真面目な二人」		小説に描かれた場面を表現に即して読み取り、また場面の展開や構成を理解することができる。		
		6週	小説(1)「真面目な二人」		小説に描かれた登場人物の行動や心情を表現に即して読み取り、説明することができる。		
		7週	小説(1)「真面目な二人」		小説を通して作者の伝えようとした主題を理解し、自分の考えを述べることができる。		
		8週	前期中間試験		前期中間試験までの内容について理解する。		
	2ndQ	9週	プリント教材① 古文『伊勢物語』「梓弓」		字句に注意して正確に音読できる。古典文法や和歌の修辞技法について理解する。		
		10週	プリント教材① 古文『伊勢物語』「梓弓」		本文の内容を的確に把握し、登場人物の心情を読み取ることができる。		
		11週	プリント教材① 古文『伊勢物語』「梓弓」		登場人物の行動や心情に対する自分の意見を文章にまとめられる。歌物語の特徴を理解する。		
		12週	評論(1)「「身銭」を切るコミュニケーション」		本文の構成や展開を的確にとらえ、それぞれの内容を整理する。		
		13週	評論(1)「「身銭」を切るコミュニケーション」		具体例に注意しながら、筆者の考えるコミュニケーションの在り方について考える。		
		14週	評論(1)「「身銭」を切るコミュニケーション」		本文中に挙げられている事例についての意見をまとめる。		
		15週	プリント教材② 言葉の学習 1「慣用語、慣用的表現」		慣用語や慣用表現について正しく理解し、文脈に応じて適切に使うことができる。		
		16週	前期期末試験		前期期末試験までの内容について理解する。		
後期	3rdQ	1週	プリント教材③ 漢文『十八史略』「鶏口牛後」		訓点に従い正確に音読できる。漢字の意味や用法、漢文の句法を理解する。		
		2週	プリント教材③ 漢文『十八史略』「鶏口牛後」		文章に描かれた人物の行動と考え方を話の展開に沿って読み取ることができる。		

		3週	プリント教材③ 漢文『十八史略』『鶏口牛後』	話の歴史的背景や出典に関する基礎的事項を理解する。 。故事成語の意味を理解する。
		4週	プリント教材④ 言葉の学習 2「故事成語」	故事成語の成り立ちを理解する。故事成語の意味を理解し正しく使える。
		5週	評論（２）「分からないからおもしろい」	筆者の体験と考えを押さえながら読むことができる。 漢字や語句を正確に使える。
		6週	評論（２）「分からないからおもしろい」	各段落における筆者の考察を読み取り、全体の構成を理解する。
		7週	評論（２）「分からないからおもしろい」	根拠を押さえて筆者の主張をまとめることができる。 本文を踏まえて考えたことを話し合える。
		8週	後期中間試験	後期中間試験までの内容について理解する。
	4thQ	9週	小説（２）『山椒魚』	字句に注意して読み、あらすじをまとめることができる。 初読の感想を述べることができる。
		10週	小説（２）『山椒魚』	漢字や語句を正確に使える。山椒魚の心情や心境の変化を読み取ることができる。
		11週	小説（２）『山椒魚』	文章表現の特徴やその効果を理解する。
		12週	小説（２）『山椒魚』	社会的背景を踏まえて小説の寓意を考察することができる。 読後の感想を述べることができる。
		13週	詩歌「永訣の朝」	作品の表現やリズムに留意して音読できる。特徴的な表現の持つ効果について理解する。
		14週	詩歌「永訣の朝」	作者の行動や心情の変化を読み取ることができる。主題を話し合うことができる。
		15週	プリント教材 5 言葉の学習 3「文の乱れをなくす」	係り受けや敬語について正しく理解し、明確な文章表現ができる。
		16週	学年末試験	学年末試験までの内容について理解する。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。	2	
				論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができる。	2	
				文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べることができる。	2	
				常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。	2	
				類義語・対義語を思考や表現に活用できる。	2	
				社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。	2	
				専門の分野に関する用語を思考や表現に活用できる。	2	
				実用的な文章(手紙・メール)を、相手や目的に応じた体裁や語句を用いて作成できる。	2	
				報告・論文の目的に応じて、印刷物、インターネットから適切な情報を収集できる。	2	
				収集した情報を分析し、目的に応じて整理できる。	2	
				報告・論文を、整理した情報を基にして、主張が効果的に伝わるように論理の構成や展開を工夫し、作成することができる。	2	
				作成した報告・論文の内容および自分の思いや考えを、的確に口頭発表することができる。	2	
				課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。	2	
				相手の立場や考えを尊重しつつ、議論を通して集団としての思いや考えをまとめることができる。	2	
				新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理するための手法を実践できる。	2	

評価割合

	試験	平常点	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	70	30	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0